



8月10日は「道の日」

道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 551
平成27年10月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 和田 浩
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

道路整備の促進ために予算の満額確保を！

全国道路利用者会議理事会開催

全国道路利用者会議は理事会を去る9月18日(金)に東京都千代田区の霞が関ビルで開催され、古賀誠会長、佐藤信秋会長特別補佐、森昌文国土交通省道路局長から挨拶を頂いた。
議事では、来る10月22日(木)に新潟県で開催される第65回全国大会附議事項(役員の一部改選、各地区要望事項、決議案等)の審議を行い、原案の通り承認された。



古賀誠会長



国土交通省道路局からは、平成28年度道路関係予算概算要求概要に関する説明を頂き、その後意見交換を行った。
議事では、須藤弘三副会長(宮城県トラック協会会長)が会長の職務を代行し議長を務めた。はじめに第65回全国大会の準備状況について、佐藤邦義常任理事(新潟県道路整備協会会長・新潟県田上町長)より説明が行われた。
続いて、第65回全国大会附議事項である、役員の一部改選、各地区要望事項及び各地区要望事項に基づいた決議案について審議され、原案の通り承認された。

次に第66回全国大会を広島県で開催することについて、常務副会長・広島市道路利用者会議事務局長より提案があり、承認された。
【古賀誠会長挨拶】
本日は、大変お忙しい中、理事の皆様方には全国からご集まりをいただきまして心からお礼を申し上げます。また道路整備の促進につきましても、日頃から大変なご尽力とご支援とご協力を賜っておりますことこの機会に改めてお礼を申し上げます。
また本日は、新しく道路局長にご就任いただきました

た森道路局長をはじめ、道路局の幹部の皆様にもご出席をいただいております。日頃、当会議におきまして道路局の皆様には特段のご指導とご理解、ご支援を賜っておりますことこの機会に改めてお礼を申し上げ、引き続きのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。
さて一日も早い復旧・復興を念願いたしておりますが、東日本大震災から早いもので4年半が経過いたしました。皆様方のご支援とご協力によりまして復旧と復興も順調に進めさせていただいておりますが、まだ道半ば、こういう状況にあるかと思っております。
今年3月には常磐道が全線開通いたしました。素晴らしい明るい兆しも見えてくる事も事実でございます。
私が申し上げるまでもなく道路整備の必要性・重要性は時代とともに様々な分野で変化をきたしております。特に国力なり、国民の一人ひとりの命なりと言われております道も案内の通り、安心と安全という観点から、もう一度見直す必要があるかと思っております。道路のインフラも対応年数がきておりました。こうした老朽化、今後の維持管理という問題も新たに生じております。
色んな変化の中で、道路整備の必要性と重要性を私どもはしっかりと認識し、これからも当会議を中心といたしまして、各方面に発信をし、そして理解を得、進めていく、こういう大事な時代にきていると思っておりますので皆様方の特段のご協力としましてまたご理解を賜りますようお願いいたします。

改めましてお願いを申し上げます。
平成28年度の概算要求でございますけれども、昨年同様の基準に沿いまして1兆9254億円の要求を提出させていただきますところでございます。是非、満額でございますことご頑張りなくしていただきたいと思います。また、道路整備を促進していただくという意味で、予算の確保が何より大事な事は申すまでもないこととさせていただきます。各方面のご協力をいただきながら、当会議といたしまして、満額確保に向かって全力で年末の予算編成まで頑張っております。皆様方には色々ご苦労・ご尽力をいただくことになるかと思っておりますが、ご協力を重ねてお願い申し上げます。後ほど、詳細につきましては、道路局の方から詳しく説明をいたいただくこととなっております。

今年の全国大会は、新潟県で開催をさせていただくことになっております。これも事務局の方から詳細のご報告がいろいろかと思っております。10月22日、23日の両日、新潟県で開催させていただきます。新潟県の皆様方には特段にご迷惑をおかけしますが是非一つ盛大な大会になりますようにご協力とご支援をお願い申し上げます。
極めて伝統と歴史のある当会議の輝かしい先人や先達によって培われた、道路整備には最も理解を持つ団体だと聞き及んでおります。それを引き継いだ私の責任もまた重大かと思っております。微力ではありますが皆様方と一緒に全力で道路局の指導の中、頑張っていく所存でございますので、皆様方の更なるご支援、そしてご協力を重ねてお願い申し上げます。



10月7日に第3次安倍改造内閣が発足した。
国土交通大臣には石井啓一氏が就任、副大臣には山本順三氏、土井亨氏が、政務官には宮内秀樹氏、津島淳氏、江島潔氏が就任した。

平成27年度「道路ふれあい月間」推進標語
『道路からの贈り物』
最優秀賞
『道路からの贈り物』

土井亨国土交通副大臣
衆議院議員、宮城1区、当選3回、57歳



山本順三国土交通副大臣
参議院議員、愛媛、当選2回、60歳



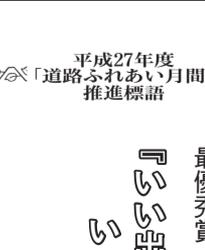
石井啓一国土交通大臣
衆議院議員、比例北関東、当選8回、57歳



宮内秀樹国土交通大臣政務官
衆議院議員、福岡4区、当選2回、53歳



津島淳国土交通大臣政務官
衆議院議員、青森1区、当選2回、49歳



江島潔国土交通大臣政務官
参議院議員、山口、当選1回、58歳

“道路総合システムサービス”企業
NICHIREKI
二チレキ株式会社
東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表